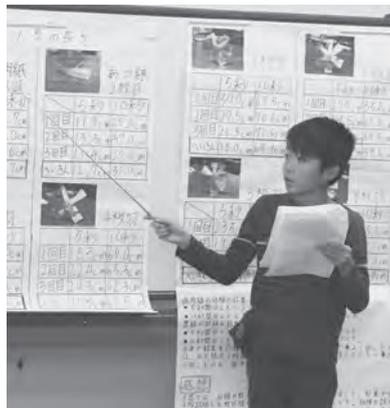


科学研究発表会



10月12日(木)、児童生徒の科学に対する興味関心、科学的な見方や考え方を高めるため、村上生涯学習推進センターで科学研究発表会が行われました。関川小学校から2名、関川中学校から2名の児童生徒が参加し、夏休み中に取り組んだ研究の成果を発表しました。

小学校中学年の部



佐藤汰一さん
(4年・朴坂)

〈研究テーマ〉
風車の羽根は
どうしたらよく回る？

研究の概要

本で風車の羽根がどうしてよく回るのかを知り、本当に羽根が良く回るか試してみたいと思ふ実験。画用紙と厚紙の2種類で羽根を作り、羽根の枚数(2・4・6・8枚)を変えて、風を一定時間(5秒・10秒)当て、風車の軸に巻きつけた糸の長さを計り実験した。羽根の数が多く、重い厚紙の方がスピードもついて良く回ると予想したが、結果は画用紙の2枚と4枚の羽根が良く回ることが分かった。研究で羽根の数が多くなると重くなって回りにくくなるのではないかと推論した。

小学校高学年の部



高橋怜奈さん
(6年・下関)

〈研究テーマ〉
N極だけの磁石は
存在するのか

研究の概要

なぜ磁石はN極とS極があるのか？N極だけの磁石はないのか疑問に思い、磁石の極性について実験。5つの実験を行い、磁石の強い場所はどこか、磁石を真ん中で切断したら極性はどうかかなどを調べた。冷蔵庫などに貼り付けるシート磁石の実験では、2枚を合わせると端と端がピツタリ合わないことから極性を調べ、シート磁石はN極とS極が組み合わされていることを発見。実験の結果から、磁石は、N極とS極があることによつて磁力が発生すると考え、N極だけの磁石は存在しないと考えた。

中学校物理・化学分野



荒木桜輔さん
(2年・下関)

〈研究テーマ〉
コインを使った実験
Part 2

研究の概要

テレビでコインを指で挟んで一枚残して一定の高さから落とすと回転するという実験をみて、おもしろいと思つた。指を放すタイミングによつて変わると思つたのが去年行つたPart 1。さらにそれを検証するため、コインを水平に落とすための装置を作つて、挟むコインの重さや落す高さを変えて実験を重ねた。100回繰り返し実験を行い、その確率を求めると水平に落すことが出来る装置では裏返ることとはなかつた。装置を作つたことで、コインに与える摩擦が回転に影響することを導き出した。

〈研究テーマ〉
ラジコンバッテリーの研究
〜電池の起電力と内部抵抗について〜

研究の概要

ラジコンバッテリー(7.2V)は、高額で充電に時間がかかることなどから、単3ニッケル水素充電電池や単3アルカリ電池を直列につなぐことで代用できないかと思ふ実験。直列につないだ単3充電電池はスピードが遅く、単3アルカリ電池は動かなかった。実験を進め、電圧が下がる要因として電池自体の抵抗が関係していると考えた。バッテリーで重要なのは、電流を流した時に電圧が下がらないことで、それには電池自体の抵抗が大きく関係していると考えた。



高橋礼人さん
(3年・下関)

学校からのお知らせ

今月は関川中学校からの紹介

【ノーマディアタイム・家庭学習の習慣化】

小中学校では今年度も家庭学習の習慣化を図るため、「小中連携家庭学習強化週間」の実施と、家庭で取り組む「ノーマディアタイム」を実施しています。

「ノーマディアタイム」は、取り組む時間帯を決め、家族全員がテレビ、ラジオ、音楽機器、パソコン、ゲーム機、携帯電話等を使用せずに過ごします。このことにより、子どもが落ち着いて学習できる環境をつくることを目的としています。

全国学力・学習状況調査の質問紙調査による当校3年生の実態（4月）は以下のようになっています。（平日の値です）

- テレビ・ビデオ・DVDを見たり、聞いたりする時間 2時間以上が57.5%（県50%）
- ゲーム（すべての機種が対象）を使用する時間 2時間以上が22.4%（県37.1%）
- 携帯電話、スマホ、メール、インターネットを使用する時間 2時間以上が42.4%（県27.8%）
- ★1時間以上勉強する人数 県が65.8%に対し、当校は42.4%とかなりの開きがあります。

こうして見ると、メディア機器の使用頻度が高く、家庭学習の阻害要因となっているかもしれないと考えられます。

今月は、14日（火）から20日（月）までがノーマディアタイムの実施期間です。この期間だけにかかわらず、家庭学習習慣化のため、ご協力をお願いします。

【防災学習】

10月22日（日）に、全校で防災についての学習に取り組みました。前半は、羽越河川国道事務所、飯豊山系砂防事務所の方を講師としてお招きしました。羽越水害から50年にあたる今年、過去の災害に学びながら、災害の怖さを改めて感じました。そして後半は、村上市消防本部関川分署の皆様から、AEDの使用講習を受けました。講演会・講習会を通して、災害時・非常時に自分、身の周りの人たちの身を守るためにはどうすればよいかについて学びました。



日本年金機構からの お知らせ

納めた国民年金保険料は 全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、年末調整や確定申告のときに社会保険料控除として税額が軽減されます。この控除を受けるには、納付したことを証明する書類の添付が必要です。

日本年金機構では、平成29年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」を送付しますので、申告などにご利用ください。

また、平成29年10月1日から12月31日までの間に今年はずじめて国民年金保険料を納められた方へは、翌年の2月上旬に送付します。

問い合わせ先

専用ナビダイヤル

☎ 0570-003-004

新発田年金事務所 国民年金課

☎ 0254-23-2120

知っていますか？

簡単便利な「ねんきんネット」

「ねんきんネット」は、パソコンやスマートフォンで最新の年金加入記録を確認できるサービスです。

- ・いつでもどこでも24時間確認ができます。
- ・免除や納付猶予の承認を受けた期間等について、納付可能な月数や金額を確認できます。
- ・受け取る年金の見込額をさまざまな条件に応じて試算できます。
- ・ねんきん定期便や年金振込通知書などをパソコン等でダウンロードできます。

また、「ねんきんネット」がよくわかる昔ばなし風アニメーションを配信しておりますので、ぜひ日本年金機構ホームページからご覧ください。

詳しくは、

ねんきんネット 検索



問い合わせ先

専用ナビダイヤル

☎ 0570-058-555

新発田年金事務所 国民年金課

☎ 0254-23-2120